

# 俺の妹の友達が修羅場すぎる

## もくじ

京介の部屋のあやせ .....	7
黒猫を見た .....	17
迷探偵あやせ .....	29
京介の彼女と妹の友達が修羅場すぎる .....	43
あとがき .....	57

京介の部屋のあやせ

わたしは荒垣あやせ。今桐乃のお兄さんの部屋にいるの。

どうしてかって？ だって変態お兄さんのことですよ。桐乃に対して、きつと良からぬ事をしているに違いありません。

現げんにこの間なんか、桐乃と一緒に写っているプリクラを発見しました。苦笑いしていた桐乃の表情、きつと嫌きらがる桐乃に無理矢理撮らせたんでしよう。

だからお兄さんの部屋に不埒ふちちな物がないか調べているんです。今日はお兄さんのMDをチェックしました。今時MDなんて使ってる人いるんですね。情弱じょうじやくのお兄さんらしいです。

幸いにも中身は全部CDをダビングした物でした。一安心ひとあんしんです。なにせお兄さんの部屋は桐乃の部屋の隣。壁もそんなに厚くないですから、桐乃の声が聞こえてきます。それをお兄さんが録音して、桐乃を脅迫きょうはくしたり、いかがわしい事に使つてたりしたら大変ですからね。

もし、いかがわしい桐乃の声が入っていたら、もちろん没収です。そんな物をお兄さんの元に置いておけません。桐乃を守るために、わたしが保管しておかなければいけません。

もちろん桐乃には黙っておきます。自分の恥ずかしい声が録音されて、兄にいかがわしい事を使われていたなんて知ったら、ショックじゃないですか。桐乃は平穩無事に過ごさないといいけません。

さて、次は……

「ただいま〜」

「えっ!？」

部屋の外、玄関からお兄さんの声が聞こえたので、思わず声を漏らしてしまいました。お兄さんが帰ってきたようです。これはまずい、まずいです。

トントントン……

階段を上がつてくる音が聞こえます。ピンチです！

「ふひい〜。今日は疲れた〜」

良かった。気づかれた様子はないようです。

今桐乃のお兄さんのベッドの下にいるの。

ちよつと狭いですが仕方ありません。お兄さん、早く出てってください。ここは桐乃の部屋の隣なんですよ。あなたなんか居て良い場所じゃありません。

それにしても、ここは埃<sup>ほじり</sup>っぽいですね。ちゃんと掃除してるんでしょうか？ 出たら早くお風呂に入りたいたいです。

(ん?)

ふと横を見ると、雑誌が積んであります。音を立てない様に一冊取り出しますと、そこには眼鏡を掛けた女性のHな姿が載ってるじゃないですか！

男性がベッドの下にHな本を隠すというのは本当だったんですね。

また別の雑誌を取り出すと、そこにも眼鏡の女性が載っています。しかも「眼鏡っ娘特集」なんて煽あおっているじゃないですか！

もしかして、お兄さんは眼鏡を掛けた女性に、せ、性的興奮を覚えると言うのでしょうか。眼鏡フェチって事ですか!? 眼鏡というと、田村麻奈実お姉さんを思い出します。

(もしかして、お姉さんの事が好き!?)

なんて事でしょう! 口では「桐乃を愛している」とか、わたしに「結婚してくれ」なんて言っておきながら、陰では眼鏡を掛けた女性、すなわちお姉さんを好きなんではいなか? これ許せません。

今度お姉さんに報告しておきましょう。お兄さんが眼鏡を掛けた女性のHな本を沢山持つてるって。

カチャ・カチャリ。シュルツ。

ん? なんか外から金属音と衣擦きぬすれがします。お兄さんが着替え始めたんでしょうか? そりや自分の部屋ですからね。着替えもするでしょう。

シュツ! シュツ! シュツ!

なんか定間隔な音がしますね。何でしょう?

少しだけ、身体を動かして、お兄さんの様子を窺うかがいます。お兄さんの足下が見えますが、な

んだか身体が揺れています。何をしてるんでしょ……

(!?)

こ、こ、こ、これは……!? オ、オナニーじゃないですか!? なんて事をし出すんですか!! 女子中学生の目の前でオナニーを始めるなんて! やっぱりお兄さんは変態です! 露出狂です!!

前から変態だとは思っていましたが、こんな趣味があるなんて、流石に思っていませんでした。まだ少しは信じていたのに。

見ていると、段々と動きが激しくなっていくきます。いよいよ佳境でしょうか? と思っていたら、動きが止まりました。

「ふう~~~~」

なんか、満足げな声がします。どうやら射精したようです。

シュツ、シュツ!

今度はティツシュが擦れる音です。事後処理って奴ですか? きっと出した精液を拭ぐってるんでしょ……

「京介くちよつと降りてきて〜」

「……へ〜い! つつたく、何だよ……」

お兄さんは、桐乃のお母さんに呼ばれて、下に降りて行きました。これでようやく、この狭